

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



●取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ネットの場合は、同梱の「デコレパネル縦使い取付説明書(Z146)」にしたがって取付けてください。
- 間柱化粧カバーの取付けは、「デコレパネル縦使い取付説明書(Z146)」にしたがって取付けてください。
- パネルの取付けは、「デコレパネル縦使い取付説明書(Z146)」にしたがって取付けてください。

<施工上のご注意>



注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 柱の移動は弊社指定範囲内にしてください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決まっていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。


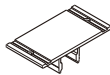

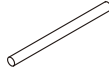








■梱包明細表

【1】間柱セット




名 称	略 図	員 数			
		標準タイプ		ウッド調タイプ	
		標準	1段用	標準	1段用
間柱 標準タイプ		1	—	—	—
間柱 標準タイプ_1段用		—	1	—	—
間柱 ウッド調タイプ		—	—	1	—
間柱 ウッド調タイプ_1段用		—	—	—	1
間柱化粧カバー		—	—	2	2
間柱化粧カバー端部キャップ		—	—	2	2
間柱端部キャップ		—	1	—	1
アンカー棒		—	1	—	1
【1-1】φ4×20トラスタッピンネジ3種 D=8		—	—	2	2
【1-2】φ4×12トラスタッピンネジ3種 D=8		—	2	—	2

■ 梱包明細表


【2】 間柱固定部品セット

名 称	略 図	員 数		
		桁・梁接続用		垂木・側枠 接続用
		標準タイプ	ウッド調タイプ	
間柱固定部品標準タイプ_桁用		1	—	—
間柱固定部品ウッド調タイプ_桁用		—	1	—
間柱固定部品垂木用		—	—	1
アンカー棒		1	1	1
M5用ターンナット		—	—	1
【2-1】 φ4×12トラスタッピンネジ3種		—	—	2
【2-2】 M5×20トラス小ネジ		—	—	1
【2-3】 M8×16六角ボルト		2	2	—
【2-4】 M8平座金		2	2	—
【2-5】 M8バネ座金		2	2	—
【2-6】 M8袋ナット		2	2	—
【2-7】 M8×16座金組込六角ボルト (PW)		2	2	—
取付説明書	—	1	1	1




【3】 間柱キャップセット

名 称	略 図	員数
間柱端部キャップ		1
アンカー棒		1
【3-1】 φ4×12トラスタッピンネジ3種		2
取付説明書	—	2

【5】 支柱取付部品セット

名 称	略 図	員数
M4用ターンナット		4

【4】 間柱補強部品セット

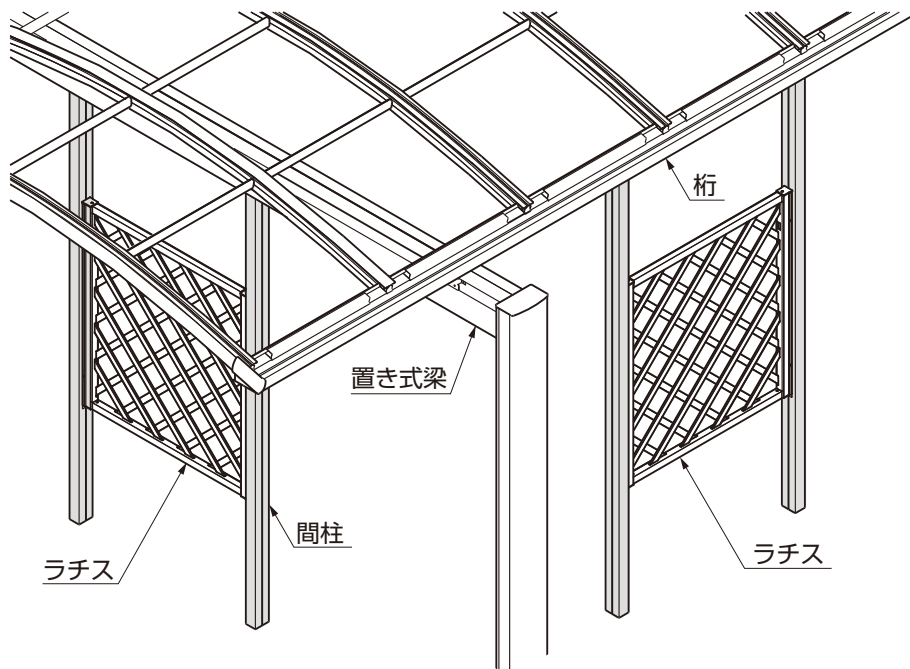
名 称	略 図	員 数	
		標準 タイプ	ウッド調 タイプ
間柱補強アンカー標準タイプ		1	—
間柱補強アンカーウッド調タイプ		—	1
【4-1】 φ4×12トラスタッピンネジ3種		1	1

1. 基本寸法と各部名称

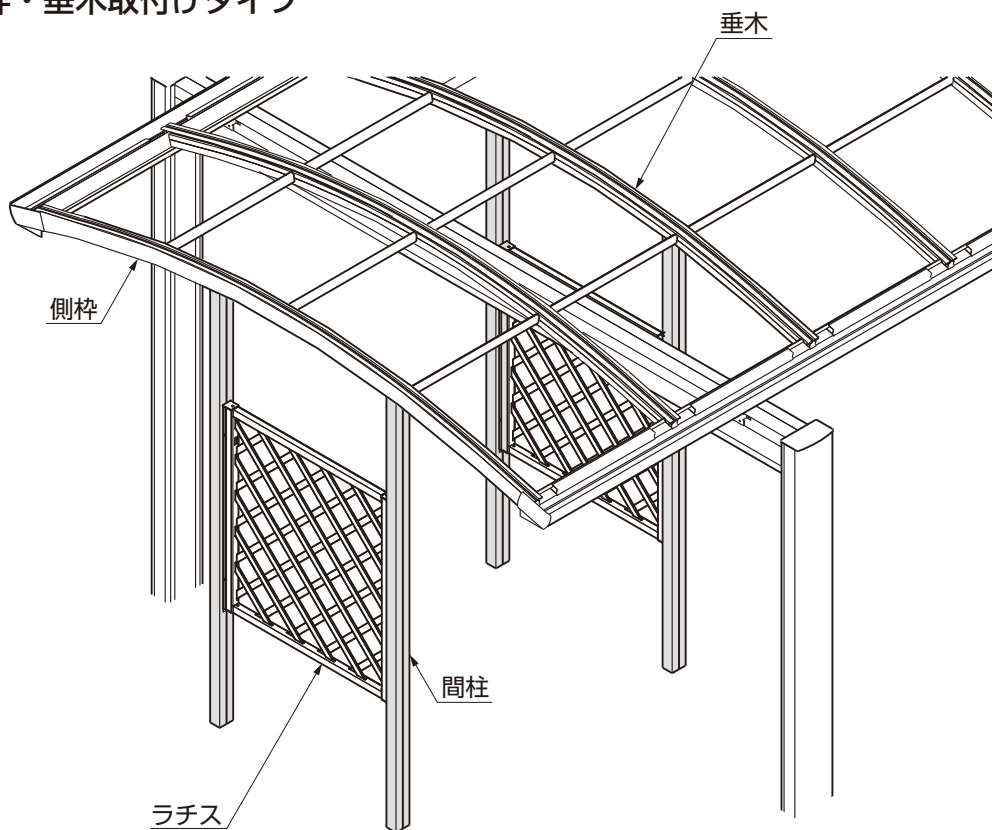
※図は標準タイプでラチスタイプの場合を示します。

1-1 各部名称

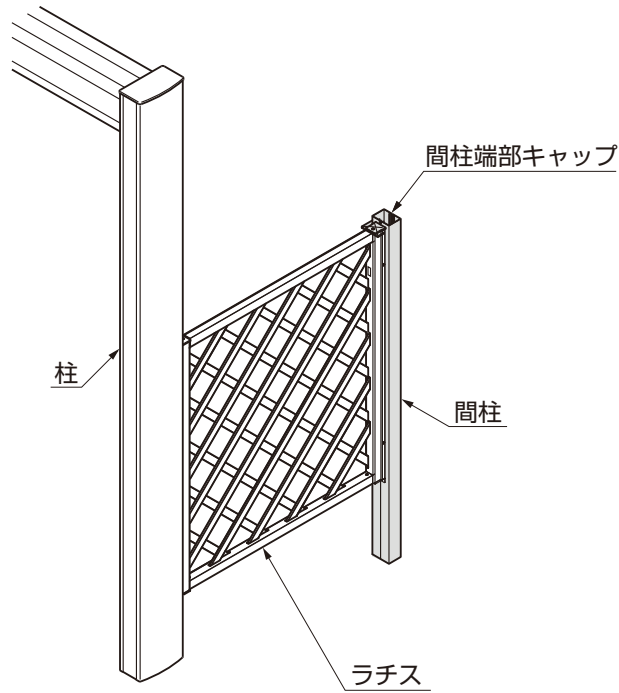
(1) 桁・梁取付けタイプ



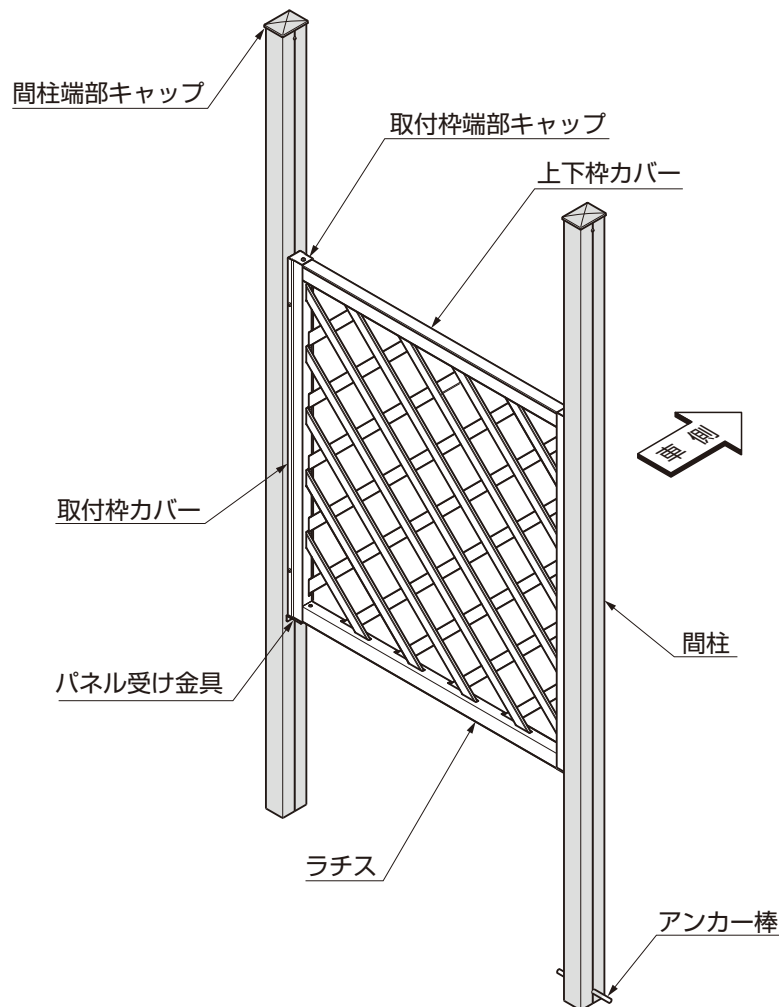
(2) 側枠・垂木取付けタイプ



(3) 主柱取付けタイプ



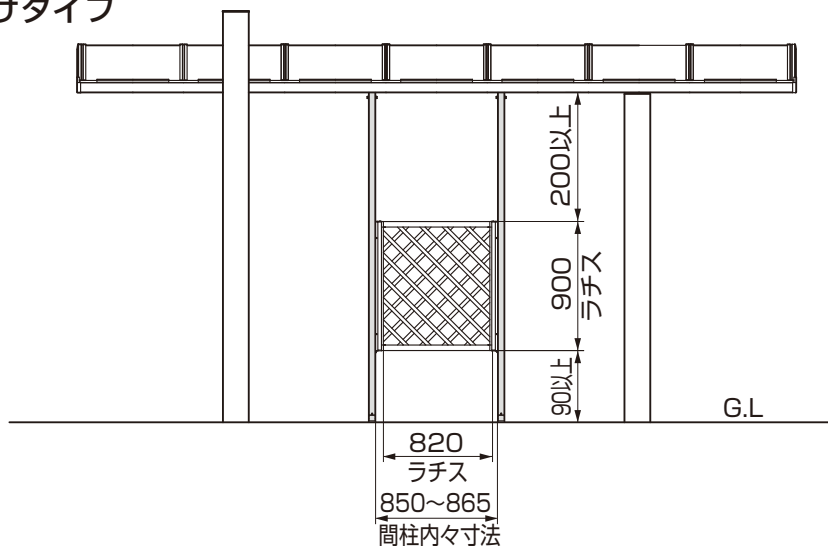
(4) 独立タイプ



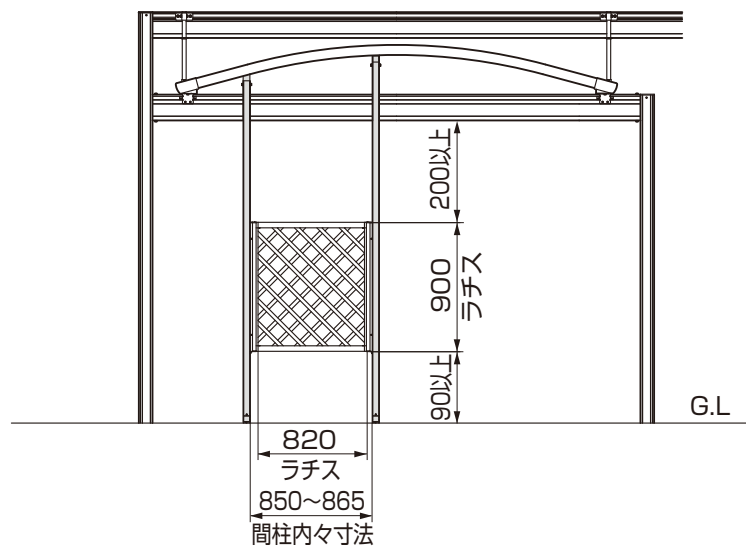
1. つづき

1-2 基本寸法

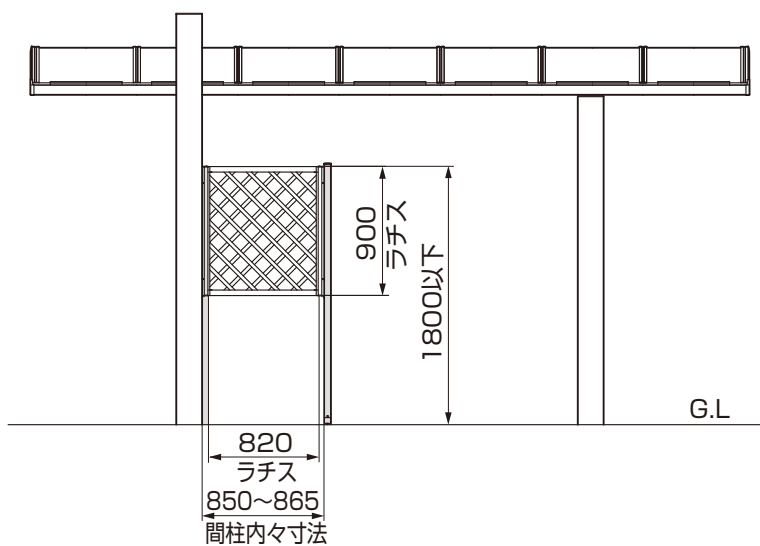
(1) 桁・梁取付けタイプ



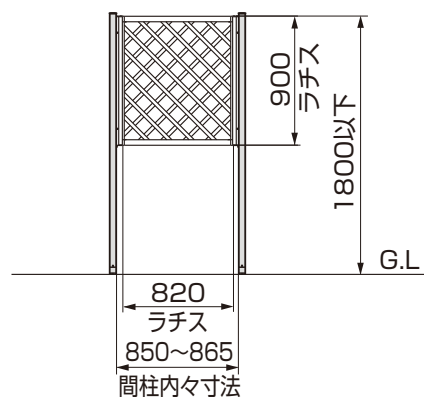
(2) 側枠・垂木取付けタイプ



(3) 主柱取付けタイプ



(4) 独立タイプ



2. 間柱の加工

2-1 桁・梁取付けタイプ

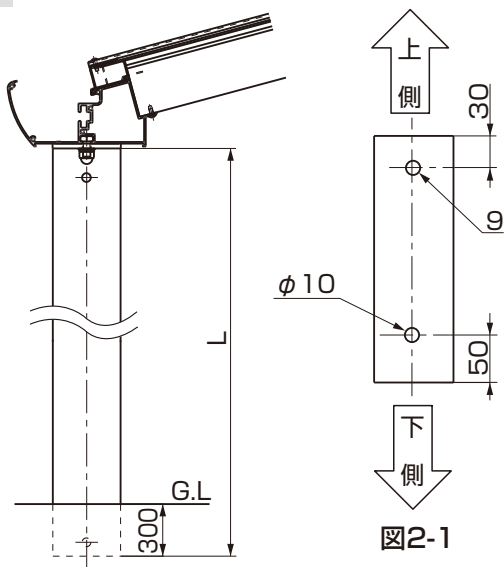
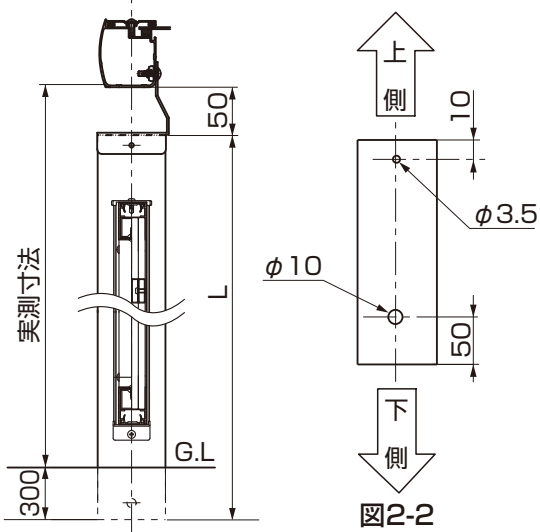


表2-1

寸法 タイプ	L
H23	2598
H26	2898

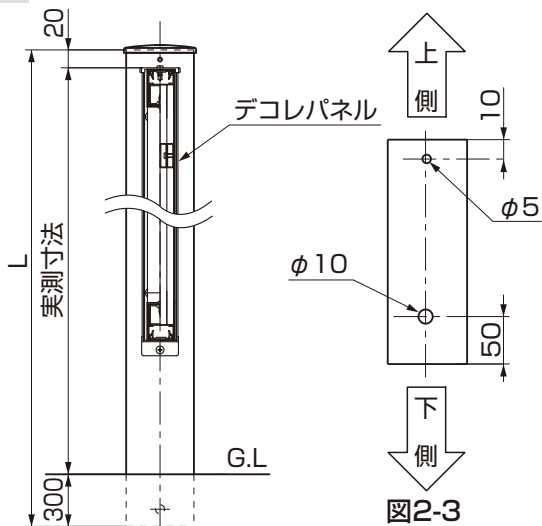
- ①表2-1を参照して、間柱を切断してください。
- ②図2-1を参照して、間柱にφ10とφ9の貫通穴をあけてください。

2-2 側枠・垂木取付けタイプ



- ①G.L.から側枠・垂木の下面までを実測してください。
- ②実測寸法に250mmを足した寸法Lで間柱を切断してください。
- ③図2-2を参照して、間柱にφ10とφ3.5の貫通穴をあけてください。

2-3 主柱取付けタイプ, 独立タイプ



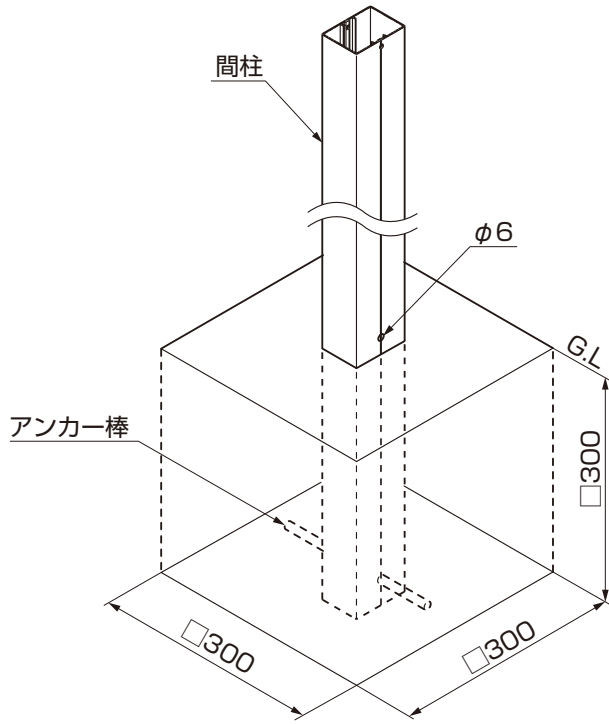
- ①デコレパネルを取付ける位置までを実測してください。
- ②実測寸法に320mmを足した寸法Lで間柱を切断してください。
- ③図2-3を参照して、間柱にφ10とφ5の貫通穴をあけてください。

ポイント

- L寸法は、2120mm以内にしてください。

3. 間柱の埋込み

3-1 桁・梁取付けタイプ, 側枠・垂木取付けタイプ



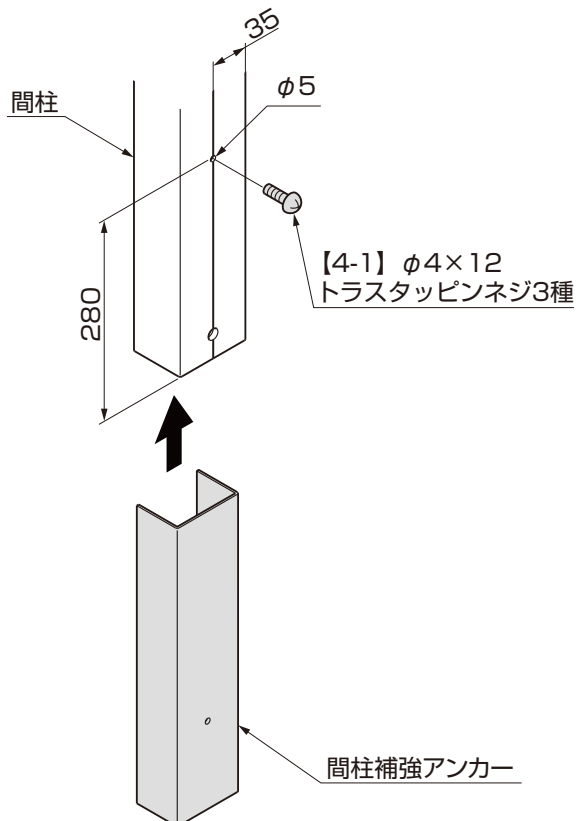
① 間柱にアンカー棒を通して基礎穴に入れてください。

ポイント

● コンクリートまたはモルタルはまだ打設しないでください。

② 間柱のG.L付近にφ6の水抜き穴をあけてください。

3-2 主柱取付けタイプ, 独立タイプ



注意

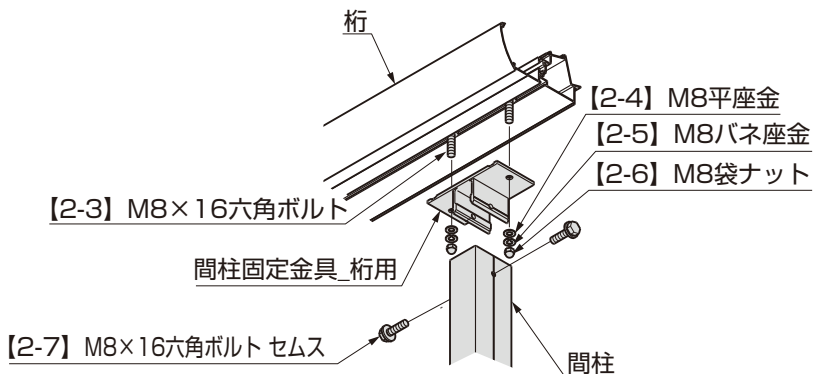
● 間柱補強アンカーは、パネル取付け高さが1200mm以上から1800mm以下の場合に取付けてください。

① 間柱の端部から280mmの位置にφ5の穴をあけてください。

② 間柱に間柱補強アンカーを挿入して【4-1】で取付けてください。

4. 間柱の取付け

4-1 桁・梁取付けタイプ

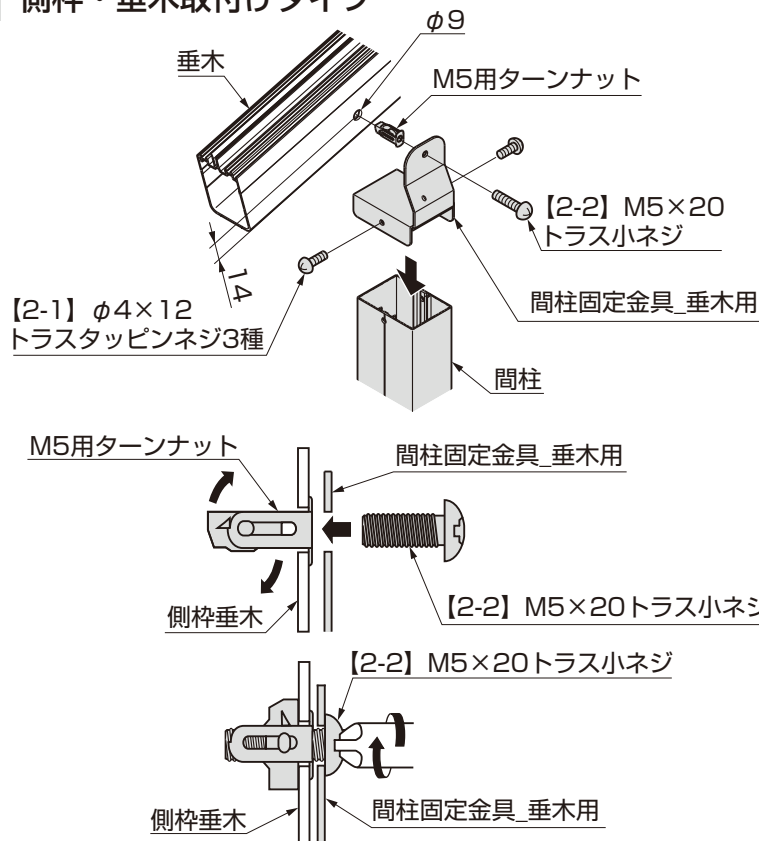


- ① 間柱固定金具_桁用を間柱に差込み、【2-7】で固定してください。
- ② 桁または梁の溝に【2-3】を挿入して間柱を【2-4】、【2-5】、【2-6】で取付けてください。

ポイント

- 後付けの場合、桁または梁のボルト溝部を切欠いて、ボルトを挿入してください。

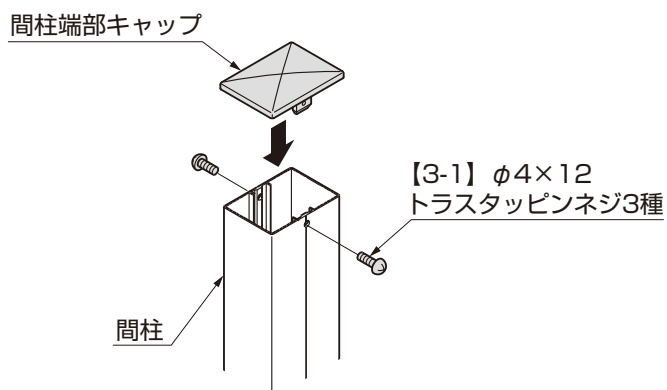
4-2 側枠・垂木取付けタイプ



- ① 間柱固定金具_垂木用を間柱に差込み、【2-1】で固定してください。
- ② 側枠または垂木にφ9の穴をあけてください。

- ③ φ9の穴にM5用ターンナットを差込んでください。
- ④ M5用ターンナットに間柱固定金具_垂木用を合わせて【2-2】を差込んでください。
- ⑤ 手回しドライバーで【2-2】を押しながら締付けて、間柱固定金具_垂木用を固定してください。

4-3 主柱取付けタイプ、独立タイプ



- ① 間柱端部キャップを【3-1】で固定してください。

5. 取付枠・取付金具の取付け

※ラチス・ルーバー・井桁の場合の作業です。

5-1 桁・梁取付けタイプ、側枠・垂木取付けタイプ、独立タイプ

- ① デコレパネル縦使い取付説明書 (Z146)にしたがってデコレパネルを取付けてください。

ポイント

- デコレパネル取付位置は、「1-2 基本寸法」を参照してください。

5-2 主柱取付けタイプ

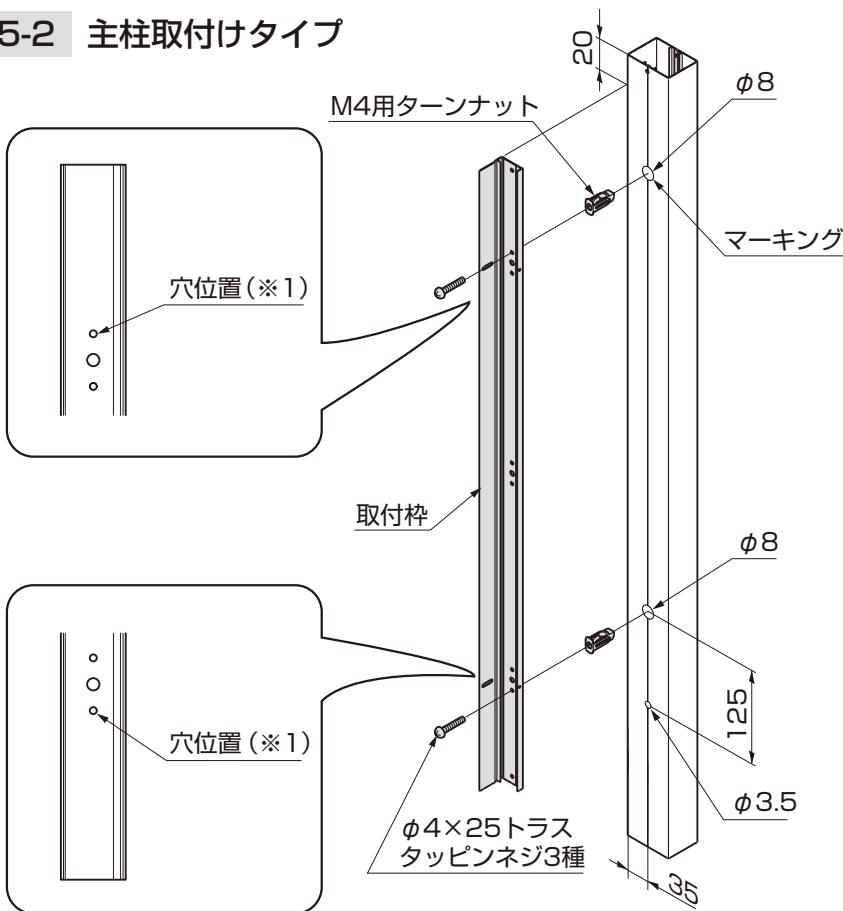


図5-1 間柱の穴加工

- ① 間柱に取付枠をあてがい、取付枠の穴位置 (*1) の上から、間柱にマーキングしてください。

ポイント

- 間柱の上端から取付枠の上端は20mmにしてください。
- 間柱にマーキングする穴位置は取付枠の一番外側の穴 (*1) を使用してください。

- ② 間柱のマーキングした位置にφ8の穴をあけてください。
- ③ 間柱下側のφ8の穴からG.L方向に125mmの位置にφ3.5の穴をあけてください。

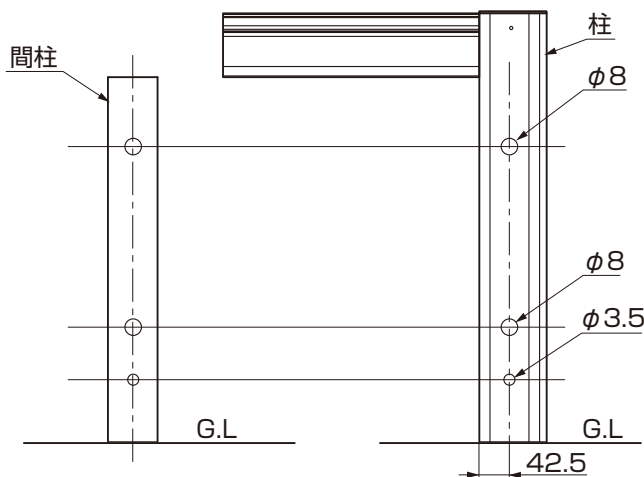
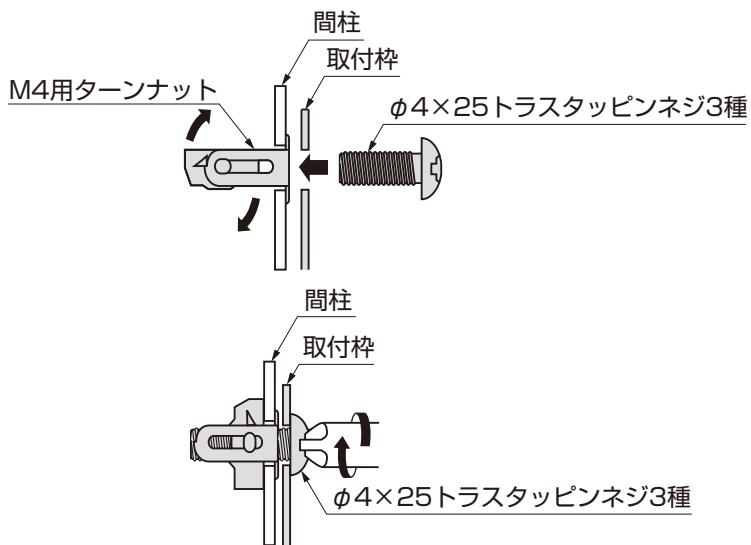
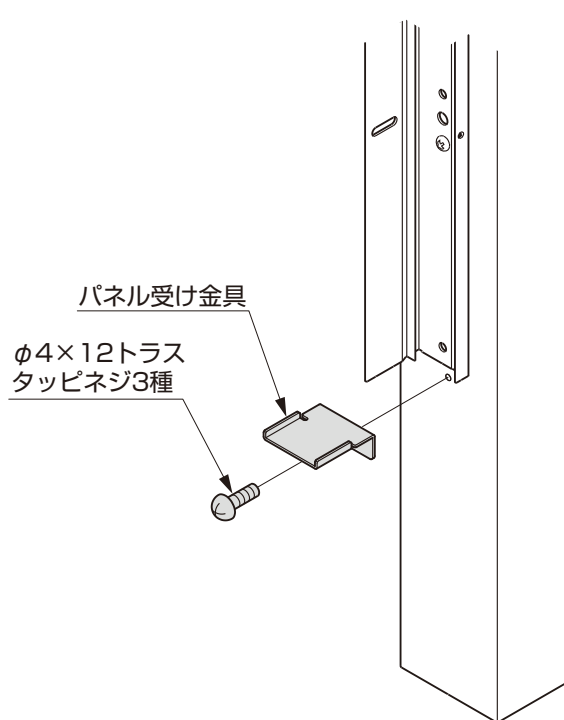


図5-2 柱の穴加工

- ④ 間柱にあけた穴と平行に柱にφ8とφ3.5の穴をあけてください。



- ⑤ $\phi 8$ の穴にM4用ターンナットを差込んでください。
- ⑥ M5用ターンナットに取付枠を合わせ「 $\phi 4 \times 12$ トラスタッピンネジ3種」を差込んでください。
- ⑦ 手回しドライバーで「 $\phi 4 \times 12$ トラスタッピンネジ3種」を押しながら締付けて取付枠を固定してください。



- ⑧ パネル受け金具を「 $\phi 4 \times 12$ トラスタッピンネジ3種」で取付けてください。
- ⑨ デコレパネル縦使い取付説明書 (Z146) にしたがってデコレパネルを取付けてください。

